

## 組立・施工・取扱説明書

# お客様保管用 ACT-03OW ACT-03BR サイドポールパラソル300 共通

このたびは、当社商品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。この商品を安全に正しく施工していただくため、この「組立・施工・取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。

## 安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。また、本説明書および当社カタログに記載されている内容に反する施工やご使用をされた場合、保証対象外となります。

### 安全記号



#### 警告

- 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡もしくは重傷を負う可能性がある危険度が「高い」内容を示しています。



#### 注意

- 取り扱いを誤った場合、使用者が中、軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の可能性があり危険度が「中、軽い」内容を示しています。

### 一般記号



#### ポイント

- 組み立て、施工手順で、特に注意して作業を進める必要がある内容を示しています。
- 注意して守っていかないと、組み立て、施工が困難、あるいは強度不足のため、施工後不具合が発生する可能性がある内容を示しています。

## 施工上のご注意

### ⚠ 警告

- 屋上などの高所や強風が予測される場所、強い振動、衝撃のある場所に設置しないでください。
- 組立品は取扱説明書の手順に従って各部品をボルト、ナット等で確実に締めてからご使用ください。
- 組み立ては安全に作業できるよう、また手や指を挟まないようご注意ください。
- 組立施工完了後にボルト、ナット、ビスのゆるみがないか再点検し、施工の汚れを取り除いてください。

### ⚠ 注意

- 施工完了後に取扱説明書を施主様にお渡しするとともに、取扱方法およびメンテナンスについて十分ご説明ください。
- 給湯、暖房機などの排気熱が、商品に直接当たらないように施工してください。
- 大型商品は、安全に組み立てるために必ず2人以上で施工してください。1人で組み立てると無理な力がかかり破損することがあります。
- 組み立て、施工中は、商品が地面に固定されていないため、少しの風でも商品が変形して、破損することがあります。風の影響を受けにくい場所で作業を行ってください。

## 使用上のご注意

### ⚠ 警告

- 日よけとしての目的以外の用途には使用しないでください。
- 商品の上に乗る、よりかかる、ぶら下がる等の行為はおやめください。商品の破損や事故の原因になり、ケガをする危険があります。
- 強風時や雨天時はパラソルを室内に収納してください。予期しない突風の場合にも、すみやかに閉じる、収納するなどの対処をしてください。

- 購入後年月を経た商品は、素材の劣化、品質、機能が低下している可能性がありますので、使用前にご確認ください。特に、公共・商業施設など不特定多数の人が利用する場所への設置は、安全のため日常的にメンテナンス等の管理を行ってください。

### ⚠ 注意

- シェード、パラソル類は風の影響を受けやすい商品です。管理者のもとに使用し、離れるときは必ず閉じてください。また風向きには十分ご注意ください。
- 使用前には必ず、商品が完全に組み立てられたことを確認してからご使用ください。
- パラソルは、床に小石や砂利の多い場所や傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。強風時やバランスをくずした時、ベースごとパラソルが倒れることがあります。
- 商品の移動の際は引きずらず、手で持ち上げて運んでください。特に重量物は持ち上げる際にご注意ください。
- 商品の移動、開閉等の操作はゆっくりと確実に行ってください。その際に商品のすき間に手や指を入れないでください。
- 布製品が水に濡れた場合は、完全に乾燥させてから閉じてください。濡れた状態で収納するとカビの発生の原因となります。
- お子様、高齢者、妊婦、また身体の不自由な方がご使用される場合は、安全のために周囲の方がご配慮、ご注意ください。
- シェード、パラソル類は、屋外用として製造されていますが、屋外では紫外線、風雨、ホコリなどによる影響を受けて、素材の特性である経年変化(サビや色の変化など)の発生、商品の劣化や汚れの付着が起こります。また商品の置かれる環境や日常のご使用方法、メンテナンス等で、商品の寿命も大きく変わります。素材の特性や形状、機能をご理解いただき、安全に楽しく、末永くお使いいただきますようお願いいたします。
- 大型パラソルは基礎部分に十分な重しを入れて使用してください。
- ご使用前にパラソルベースにしっかりと固定されていることを確認してください。
- 生地には撥水処理を施していますが、長時間、水に濡れた状態が続くと、内部に水が染みこむことがあります。
- 長くお使いいただくためには定期的なメンテナンスをおすすめします。
- 万一破損した場合、また商品に異変を感じた場合には、すみやかに使用を中止し、購入店またはお近くの当社本支店、各営業所までご連絡ください。

## メンテナンスのご注意

### ◆汚れの程度と掃除方法

| 内 容      | 用 具                | 方 法  |
|----------|--------------------|--|
| 軽い汚れの場合  | 柔らかい布<br>スポンジ<br>水 | 柔らかい布、スポンジで水ぶきした後、からぶきしてください。                            |
| ひどい汚れの場合 | 柔らかい布<br>中性洗剤      | 中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてください。<br>その後、からぶきしてください。 |

### ◆お手入れのご注意

- お手入れには布やスポンジなどの柔らかいものを使用してください。
- 金属ブラシ、金ベラ、スチールワール、目のあらい紙ヤスリなどは使用しないでください。

- 小石、砂などが付着したままになると、表面にキズが付きます。  
あらかじめ取り除いてください。
- アルコール、ベンジン、アセトンなどの有機溶剤や石油類などは使用しないでください。
- 小さなキズでも早めに補修されることをおすすめします。  
水に濡れたときはからぶきしてください。
- 安全のため、定期的にガタツキがないか確認してご使用ください。
- 工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。
- 定期なお手入れにより、アルミ製品をいつまでも美しく保つことができます。

## 廃棄について

ご不要になった商品、また現場で発生しました残材等につきましては、各地域の条例等に従って正しく処分してください。

## 仕 様

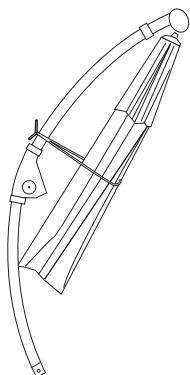
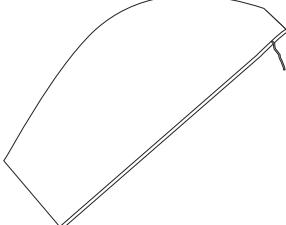
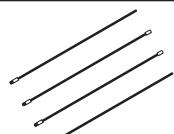
| 品 番   | 材 質  | 外形寸法 (mm)  | 重 量(kg)               |
|---|--|--|-----------------------|
| ACT-03OW(オフホワイト)<br>パラソル部：ACT-03HOW<br>ベース部：ACT-03B | ポール：アルミ<br>骨：アルミ(主部材)<br>ハブ、ランナー<br>：ポリプロピレン<br>生地：ポリエステル<br>ベース：ポリプロピレン | 約D3700×H3080<br>(傘寸法 約W3000×D3000)<br>親骨(長)：2100<br>親骨(短)：1490 | パラソル部：約27<br>ベース部：約11 |
| ACT-03BR(ブラウン)<br>パラソル部：ACT-03HBR<br>ベース部：ACT-03B   |  |  |                       |

部品の形状、仕様等が、出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。

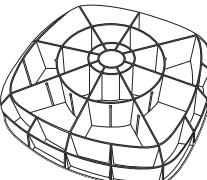
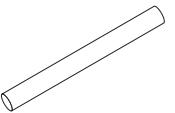
# 部品の確認

※下表をご参照のうえ、各部材、部品の有無を確認してください  
※ベース部とパラソル部は別梱包になっています

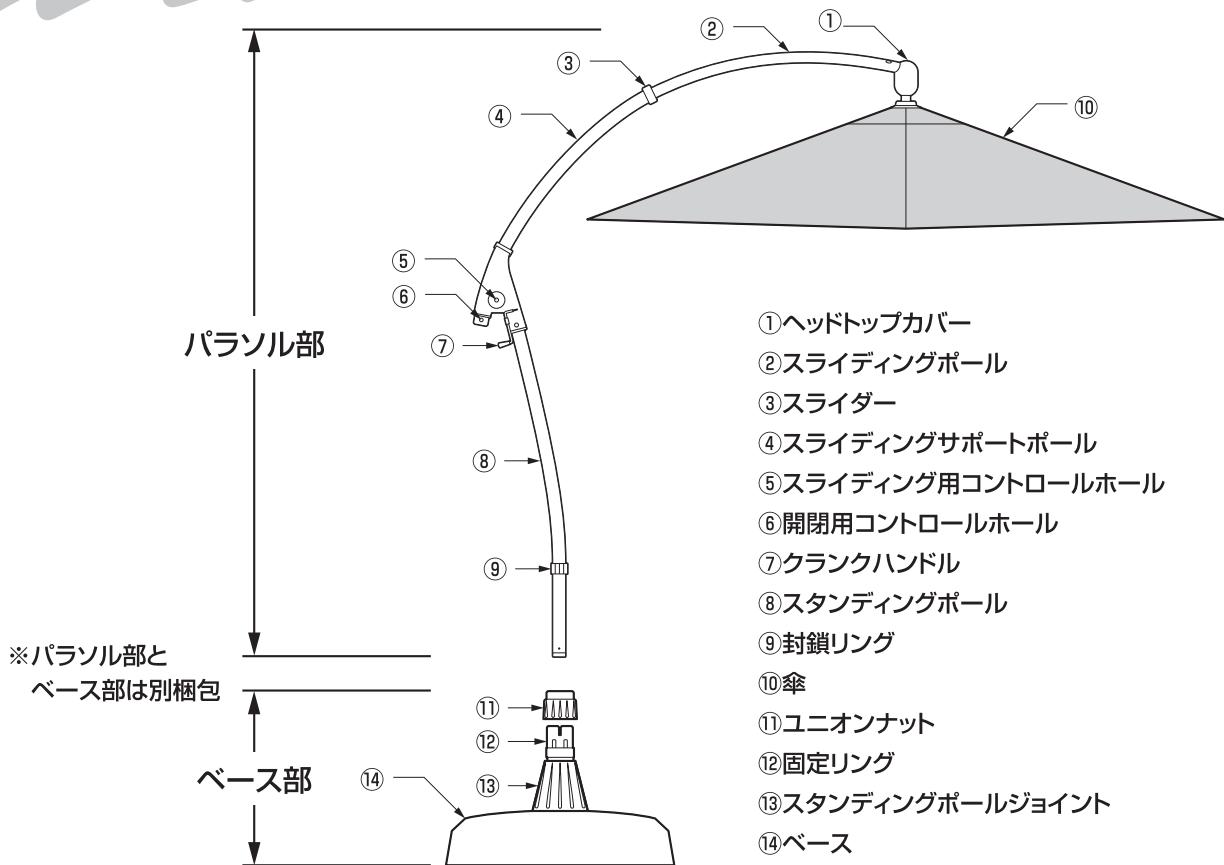
## ◆パラソル部 梱包

| 名 称         | 姿 図   | 数 量 |
|-------------|---|-----|
| パラソル本体      |    | 1台  |
| スタンディング ポール |   | 1本  |
| カバー         |  | 1枚  |
| カバー用 スティック  |  | 4本  |
| ボルト         |  | 2本  |
| クランク ハンドル   |  | 1個  |
| 六角棒スパナ      |  | 1個  |

## ◆ベース部 梱包

| 名 称              | 姿 図   | 数 量 |
|------------------|---|-----|
| ベースカバー           |    | 1個  |
| ベース本体            |   | 1個  |
| スタンディング ポールジョイント |  | 1個  |
| 固定リング            |  | 1個  |
| ユニオンナット          |  | 1個  |
| ジョイント取付用 丸棒      |  | 1本  |

## 各部の名称



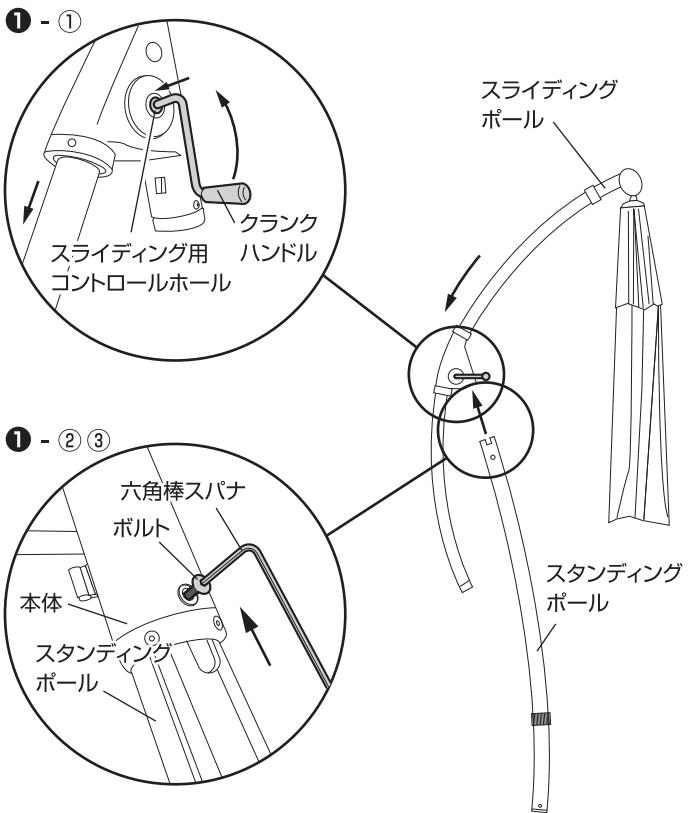
## 組立・施工

(組立人数: 2名以上)

### パラソル部の組み立てについて

#### ① スライディングポールの取り付け

- ① スライディングポールが下がっていない場合、クランクハンドルをスライディング用コントロールホールに差し込み、反時計回りに回し、スライディングポールが止まるまでゆっくりと下げてください。
- ② スタンドィングポールを本体に差し込みます。本体内部の凸部とスタンドィングポールの凹部が合うように、差し込んでください。
- ③ それぞれのボルト穴を合わせて、ボルトを六角棒スパナで両側とも固定してください。



# 組立・施工

## ベース部の組み立てについて

### ② ベースの組み立て

- ①おもりとなる砂をベース本体に少しづつ押さえながら、いっぱいになるまで、入れてください。

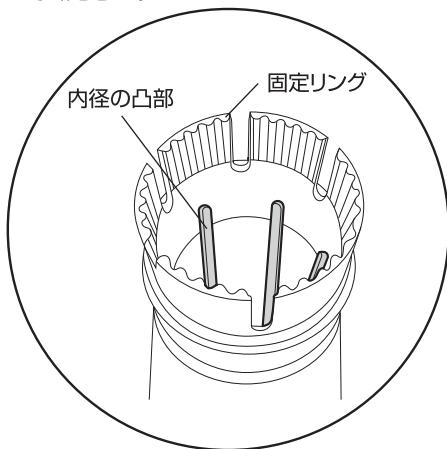


**ビニール袋**などを敷いてから、砂を入れると砂の出し入れに便利です。

#### ⚠ ご注意

- このベースは**サイドポールパラソル専用**のものです。安全上の問題が生じる恐れがあるため、必ず使用してください。
- 設置する場所の安全を確認してください。
- 砂を入れると非常に重くなるので、あらかじめ設置する場所を決めてください。
- 水を加える場合は、砂が流れ出ないように、注いでください。また、水が蒸発するため、定期的にベースカバーをはずして、補充してください。
- ベース重量が110kg以上になるようにしてください。

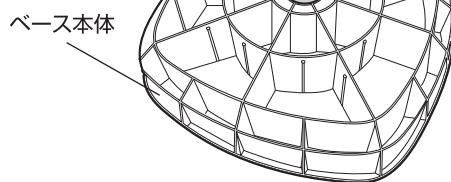
- ②スタンディングポールジョイントをベース本体中央の穴に差し込みます。
- ③スタンディングポールジョイントをジョイント取付用丸棒でゆっくりと回して、取り付けてください。
- ④固定リングをスタンディングポールジョイント内径の凸部に合わせて、はめ込んでください。
- ⑤ユニオンナットをその上にかぶせ、ずれない程度に軽く回してください。



スタンディングポールジョイント取付部  
(この部分には砂を入れないでください)

- ② - ① 砂を入れます

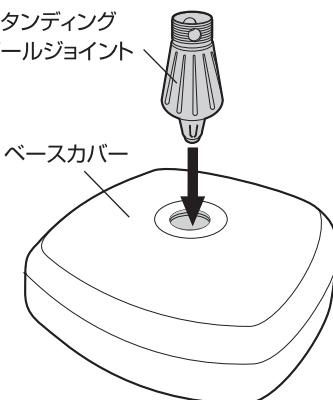
ベース本体



- ② - ②

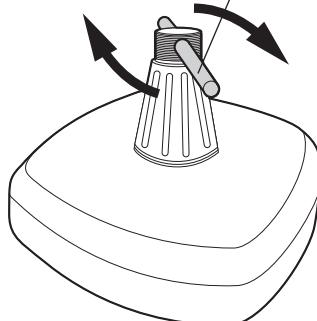
スタンディング  
ポールジョイント

ベースカバー



- ② - ③

ジョイント  
取付用丸棒

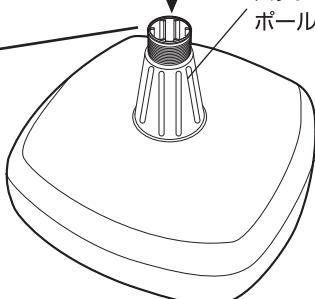


- ② - ④⑤

ユニオンナット

固定リング

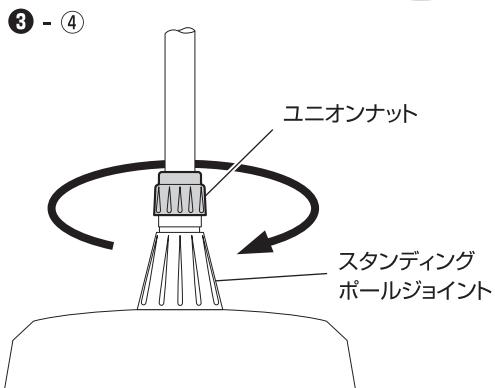
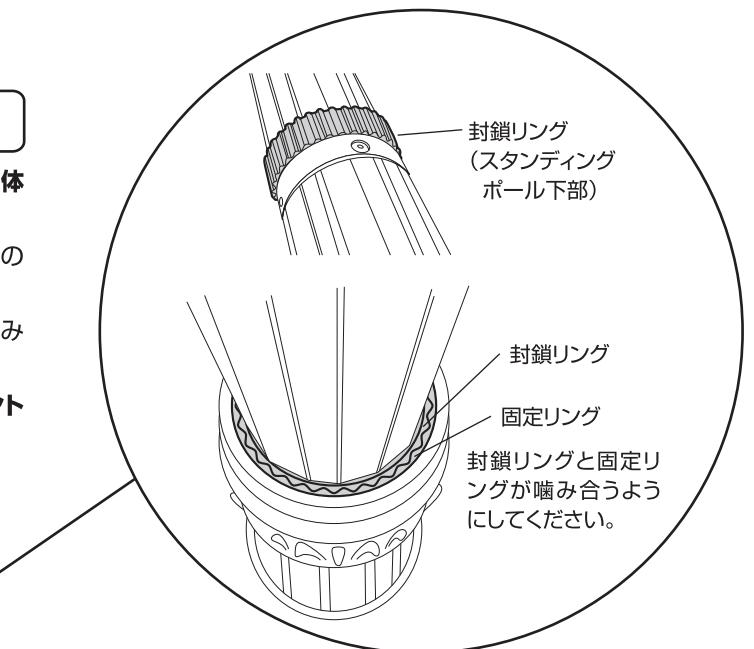
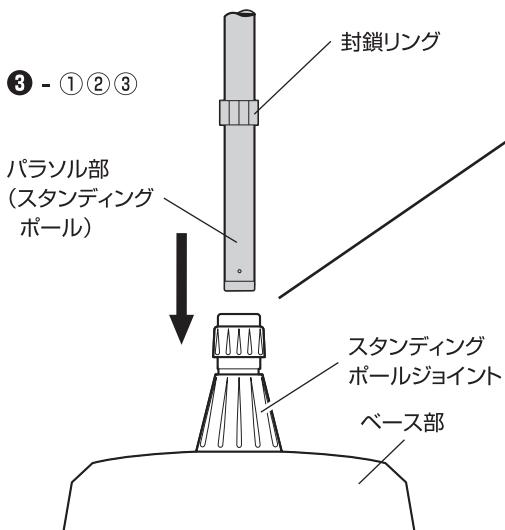
スタンディング  
ポールジョイント



# 組立・施工

## ③ パラソル部とベース部の接続

- ① パラソル部をベース部に接続するには、一人がパラソル本体上部を持ち、もう一人がスタンディングポールを持ちます。
- ② スタンディングポールをスタンディングポールジョイントの底に着くまでゆっくりと入れてください。
- ③ スタンディングポールにある封鎖リングと固定リングが噛み合うようにしてください。
- ④ ユニオンナットを締めて、スタンディングポールジョイントと接続してください。



## パラソルの操作方法

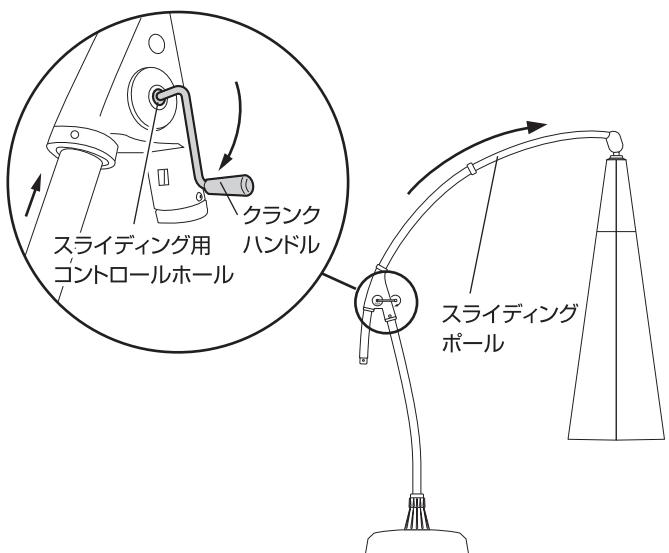
## ④ パラソルの昇降

- ① 上げる場合は、クランクハンドルをスライディング用コントロールホールに差し込み、時計回りに回し、スライディングポールが止まるまで上にゆっくりと伸ばしてください。
- ② 下げる場合は、反時計回りに回してください。

### ▲ ご注意

- ケガの恐れがあるので、操作中は、スライディングポールから手を離すようにしてください。
- 傘を開く前に、スライディングポールが可動範囲いっぱいまで上がっているかご確認ください。
- 無理にクランクハンドルを回すと故障の原因となりますのでご注意ください。

### ④ - ①



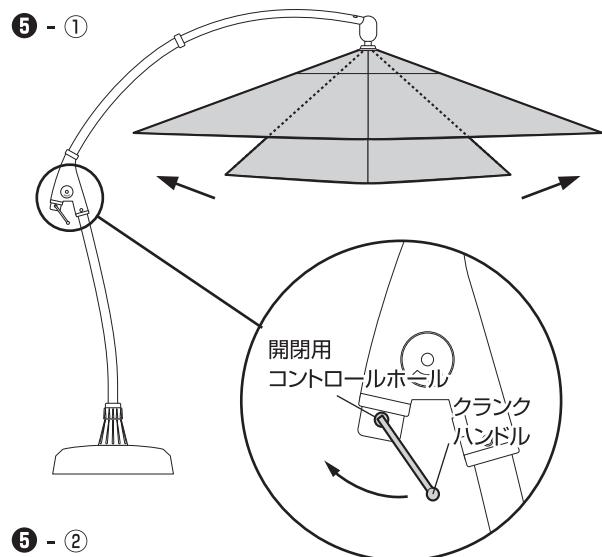
# 組立・施工

## ⑤ パラソルの開閉

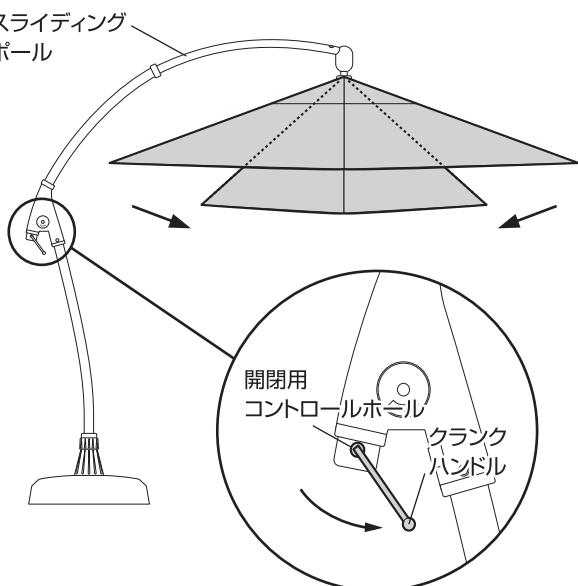
- ① 開く場合は、クランクハンドルを開閉用コントロールホールに入れ、時計回りに回してください。
- ② 閉じる場合は、スライディングポールが止まるまで上に伸ばした状態にし、傘が水平であるかを確かめてから、クランクハンドルを反時計回りに回してください。(パラソルの昇降P.6を参照)

### ▲ ご注意

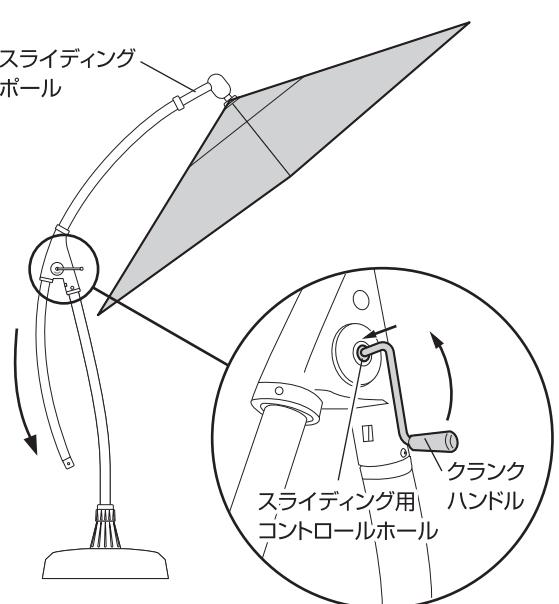
- 傘を開くときは、決してクランクハンドルを逆回転(反時計回り)させないでください。逆回転させると、手を離したときに止まるストップ機能が故障する原因となります。この機能が故障すると、傘の重さでクランクハンドルが自動的に巻き戻って傘が閉じ、事故の原因となる恐れがありますので十分にご注意ください。
- 無理にクランクハンドルを回すと故障の原因となりますのでご注意ください。



⑤ - ①



⑤ - ②



⑥

## パラソルを傾斜させる

## ⑥ パラソルの角度調整

傘が全開しているかを確認し、クランクハンドルをスライディング用コントロールホールに入れ、反時計回りに回してください。お好みの位置で止めてください。

### ▲ ご注意

- 無理にクランクハンドルを回すと故障の原因となりますのでご注意ください。

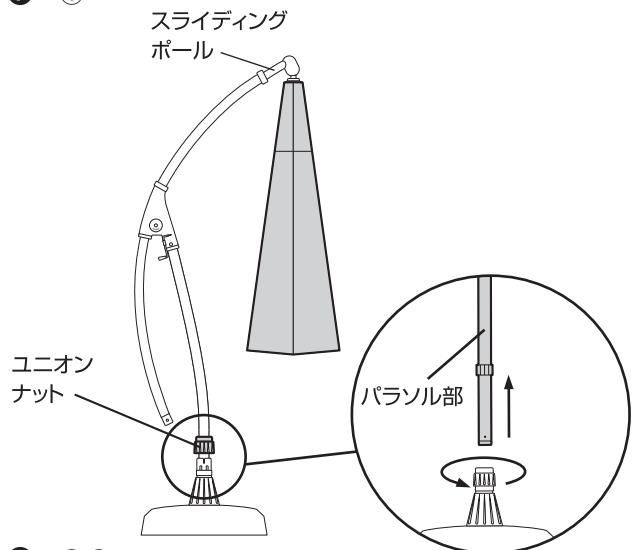
# 組立・施工

## パラソルを回転させる

### ⑦ パラソルの方向を変える

- ①必ず傘を閉じ、**スライディングポール**が止まるまで下げるください。(パラソルの昇降 P.6、開閉 P.7を参照)
- ②**ユニオンナット**をはずし、**パラソル部**を抜いてください。お好みの向きにもう一度パラソル部を取り付けてください。(パラソル部とベース部の接続を参照)

⑦ - ①

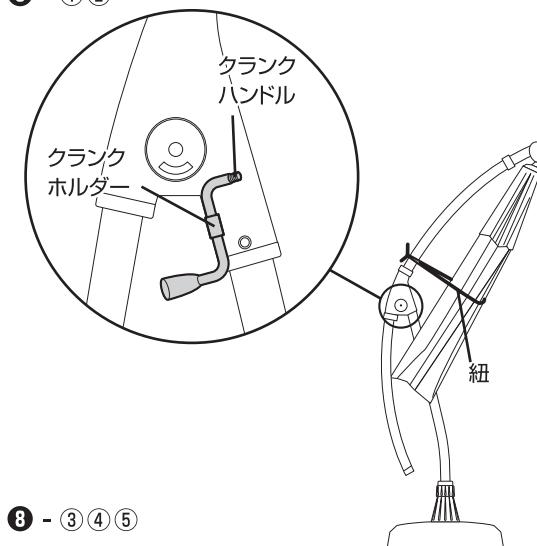


## パラソルを収納する

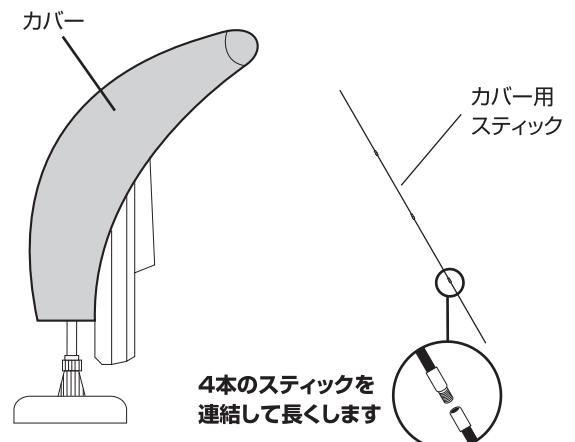
### ⑧ 収納する

- ①傘を閉じ、**スライディングポール**が止まるまでゆっくりと下げるください。(パラソルの昇降 P.6、開閉 P.7を参照)
- ②**クランクハンドル**は、**クランクホルダー**にかけ、付属の紐で傘とポールを図のように留めてください。(紐は梱包の際、パラソル本体を留めていたものを使用)
- ③使用しないときは、**カバー**を掛けてください。
- ④**カバー**を掛けるときは、**カバー**に付属している**カバー用スティック**を連結してご使用すると便利です。
- ⑤**カバー用スティック**に**カバー**を引っ掛け、パラソル上部からかぶせて、調整しながらジッパーを閉めてください。

⑧ - ①②



⑧ - ③④⑤



### ▲ ご注意

- 必ず乾かしてからカバーを掛けてください。

## お客様サービスセンター

通話料無料

0120-51-4128

受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00(祝日は除く)

株式会社タカシヨー 本社／〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1 TEL. 073-482-4128(代) FAX. 073-486-2560(代)

【お客様サービスセンターにおけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】株式会社タカシヨーおよびタカシヨーグループ関連会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために、発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、お客様サービスセンターまでご連絡ください。